

平成27年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input checked="" type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	横田
	全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3425
事務事業名	4187 観光施設整備事業						
所 属	150300 産業振興部・商業観光課						
施 策	05042800 観光資源の活用						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	070103 商工費・商工費・観光費					
	事業	030000 観光施設整備事業					
事業目的				事業概要・効果			
観光客の皆様が、安全で快適に楽しんでいただけるよう、施設の整備を行う。				遊歩道の整備及び観光案内看板設置により、観光客の安全快適性を保護する。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
観光案内看板設置工事2,071,650円 米子大瀑布遊歩道整備59,994円 峰の原高原クロスカントリーコーストラック整備18,900,000円 峰の原高原集会場改修工事13,944,000円	湯っ蔵んど入口看板設置工事1,134,000円 米子大瀑布遊歩道整備993,719円 恋人の聖地モニュメント設置工事1,837,500円
平成24年度 実績	平成25年度 実績
湯っ蔵んど駐車場看板工事99,750円 米子大瀑布遊歩道整備997,500円 奇妙滝遊歩道落石防止工事8,788,500円	峰の原高原地区内案内看板設置工事10,634,400円 米子大瀑布遊歩道整備1,219,197円
平成26年度 実績	平成27年度 予定
米子大瀑布遊歩道整備113,400円	観光案内看板設置工事 米子大瀑布遊歩道整備 峰の原高原テニスコート整備事業補助金

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		114	32,300
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	30,000
	その他	0	0
一般財源		114	2,300
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,743.2	2,743.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,743.2	2,743.2
市民一人当たりの経費		0.1	0.7
総額		2,857.2	35,043.2

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	114	米子大瀑布遊歩道整備工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	2,300	観光案内看板設置工事、米子大瀑布遊歩道整備工事
19節 負担金補助及び交付金	30,000	峰の原高原テニスコート整備事業補助金
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	遊歩道の整備は観光客の安全及び快適性を保護する。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	観光客の安全性が確保できた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	有利な財源確保に努めた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
遊歩道の整備を行い観光客の安全が確保できた。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

観光施設の維持管理を適正に実施することができた。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

観光施設としての機能維持とさらなる誘客を図るため、計画的な整備を行う。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--